



3月

たけおクリニック通信 第93号



総院長のひとりごと

3月になりました。

今月で今年度も終わりです。桜が舞う、心地よい季節でもあります。ある種の切なさを伴うものといつも感じています。ですから、なぜかいつも心の中でショパン『別れの曲』を感じています。

さて、年度末ですので行政的な締めが行われます。その中で、皆様に最も影響が大きなものは『特定健診』ではないでしょうか。これは2008年から、メタボ検診ふれ込みで開始されたものです。今月において大切なことは、その内容ではなく、その節約機能です。具体的には、定期的通院されている患者さんは、多くの場合採血をされています。その採血費用を健診が肩代わりしてくれたり、また結果説明として受診をすることにすれば、受診の為の費用を2か月に渡って減らせる可能性があります。もし手元に残っているようであれば、是非一度ご相談ください。

少しのB型インフルエンザと多くの花粉症が見られます。体調に注意され無理なくお過ごしください。

院長 拝

☆師長のつぶやき

年度末の3月です。

卒業・進学・就職など人生の大きな節目を迎えていらっしゃる方も多いのではないのでしょうか。新たな生活が実り多いことを祈念しております。

さて、暖かくなってくると、外出の機会が増えます。

大きな公園では梅や桜の共演がみられます。当院のある世田谷区は、大きな公園が多くあります。

世田谷公園・羽根木公園・砧公園・駒沢公園・多摩川緑地・等々力溪谷や馬事公苑・次太夫公園・城址公園、などがよく知れています。また、お寺も多く、「散歩コース」は選び放題？

ちょっと足を延ばして、散策してみませんか？花粉症の方は、対策を忘れずに！

看護師Sのひとこと



花粉症の季節が本格的にやってきたように思います。いかがお過ごしでしょうか。

3月と言うとやはり年度替わりですね。今年度、やり残したことはありませんか？私は家族の人間ドックの予約を先延ばしてしまいました。気づいたら3月…。急いで予約をしたいと思います。1年に1回のことは、ついつい忘れがちになります。そして、「次は2年後でいいですよ～」と言われた婦人科。あれは、いつの話だったのか…。急に不安になり、近々受診予約をとるつもりです。

診察券入れを見直してみたら、あ！と思い出すかもしれませんね。1年に1回の健診などはお忘れなく。また来年度もよろしくお願いいたします。

3/30(土)第8回 さんちゃ会

「松陰神社まで歩こう会」を開催いたします。

お気軽にお声掛けください。

2019年2月発行 第93号

たけおクリニック 総院長 竹尾 浩紀 東京都世田谷区太子堂4-22-7森住ビル3F